

調 査 要 項

調 査 要 項

1. 本調査は、全国銀行の業務報告書（銀行法施行規則別紙様式）記載の財務諸表および決算状況表*にもとづいて、その銀行勘定の計数を業態別および各行別に諸勘定科目を整理統合して掲載するとともに、業態別に銀行財務の分析を行っている。また、参考として業態別および各行別の連結財務諸表も掲載している。

* 銀行法第 24 条第 1 項にもとづく報告または資料の提出要求として提出が求められている。内容は、銀行業務に関する財務計数全般にわたるものである。

2. 2021 年度の本調査において、分析の対象*としている全国銀行は、都市銀行 5 行、地方銀行 62 行、第二地方銀行協会加盟銀行（第二地銀協地銀、地方銀行Ⅱ）37 行、信託銀行 4 行および新生銀行、あおぞら銀行の合計 110 行である。

なお、セブン銀行、オリックス銀行および農林中央金庫の計数は、「全国銀行」および業態別の計数には含まれていない。

* 「全国銀行概況」、「業態別損益動向」における分析対象および「付属表・参考表」、「全国銀行総合財務諸表（単体・連結）」における集計対象。

3. 「全国銀行資本金、店舗数、銀行代理業者数、役職員数一覧表」、「銀行別諸比率表」および「各行別財務諸表（単体・連結）」における銀行記載の順序は都市銀行、地方銀行、第二地銀協地銀、信託銀行、その他別に金融機関コードの順による。

4. 記載例および計算単位

記載例

一印……該当計数のないもの、または連続性がない、当年度もしくは前年度計数がマイナスである等前期比較のできないもの。なお、当期と前期が同計数の場合は増減額を「0」、増減率を「0.0」と、当期は計数があるが前期が単位未満または皆無の場合は増減率を「-」として表示している。

***印 …新規の勘定科目のため、前期比較のできないもの

△印……減少、負数

r ……修正数

N. A. ……該当計数が入手不能なもの

計算単位

総合表・各行別表：

百万円単位で計算のうえ、百万円単位で掲載。したがって、合計額が内訳項目の合計と一致しない場合がある。各行別表については、計数が単位未満の場合は「0」、皆無の場合は「-」と区別している。また、全行の計数が単位未満の場合、総合表は「-」としている。

付属表・参考表：

百万円単位で計算のうえ、億円単位で掲載。なお、B/S 項目の残高は億円未満切捨て、B/S 項目の増減と P/L 項目は億円未満を四捨五入している。

増減率・構成比・諸比率：

百分率（小数点第 2 位を四捨五入）

5. 本調査の計数は未達勘定が整理されているほか、海外支店（現地法人は含まない）の計数を含んでいるため、「日本銀行統計」所載の計数とは相違がある。

6. 業務報告書記載の財務諸表は、金融商品取引法上の開示（有価証券報告書）と異なり、比較情報（前年度の財務諸表）を作成しないため、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基

準」（企業会計基準第 24 号 2009 年 12 月 4 日）は単年度毎に適用されている。このため、本調査においては、過年度の計数は遡及修正していない。

7. 貸借対照表上の「その他の〇〇〇」（例：「預金」における「その他の預金」）は、掲載を省略している（「その他の〇〇〇」の計数は、当該大科目の計数からその他の内訳科目の計数の合計を差し引くことで得ることができる）。

当期計数に影響する経理基準等の変更

- ・「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第 29 号 2020 年 3 月 31 日）等が 2021 年 4 月 1 日以後開始する事業年度の期首から適用されることとなった。これに伴い、顧客との契約から生じる収益（金融商品に関する会計基準（企業会計基準第 10 号 2008 年 3 月 10 日）の範囲に含まれる金融商品に係る取引および金融商品の組成または取得に際して受け取る手数料等を除く。）の認識時期等が異なることとなり、経常収益等に影響することとなった。
- ・「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第 30 号 2019 年 7 月 4 日）が 2021 年 4 月 1 日以後開始する事業年度の期首から適用されることとなった。これに伴い、時価の算定に当たり観察可能なインプットを最大限利用しなければならないこととなった。この結果、時価を算定するために用いた方法を変更することになった場合で、適用初年度の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額の加減を行った場合、適用初年度の繰越利益剰余金等に影響することとなった。

銀行の経営統合等の動き

2021 年 5 月	・第三銀行と三重銀行が合併し、三十三銀行が発足した。
------------	----------------------------

* 三十三銀行が発足したことに伴い、2021 年度・2021 年度末計数および増減額・増減率を、次のとおり算出。

- ・全国銀行および地方銀行の 2021 年度計数について、「付属表・参考表」の一部、「銀行別諸比率表」および「全国銀行総合財務諸表（単体）」には、合併前の旧三重銀行の 2021 年 4 月の計数を含めている。
- ・地方銀行の 2020 年度および 2020 年度末計数に合併前の旧第三銀行の計数を加算し、比較。
- ・地方銀行Ⅱの 2020 年度および 2020 年度末計数から、合併前の旧第三銀行の計数を差し引き、比較。